



# 花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業 「ふじの咲く丘 市民大花壇花植え活動」

藤岡市 都市建設部 都市施設課

藤岡市では、2020年に行われた「花と緑のぐんまづくり in 藤岡」では、県内初となるイベント、ネクストイベントも含め、3年間にわたり取り組んでまいりました。

2020年の本イベントは、多くの市民ボランティアより多大なる協力を受け、入念に準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、大変残念ながら実質的な開催はできませんでした。

しかしながら、「市民と行政の協働によるまちづくり」をテーマに取り組んだこの3年間は、市内を飾った花々の美しさだけでなく、老若男女を問わず多くの人々が花の持つ魅力に触れ、花を愛する心を育むための大切な期間となったと感じております。

そして、2022年度からは「花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業」と名称を新たに、「花と緑のぐんまづくり」の理念を継承する藤岡市独自の事業として、今まさにスタートを切ったところです。

そして、この「花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業」における、最初の協働作業として企画しましたが、去る10月1日(土)に実行委員会を中心として行われました「ふじの咲く丘 市民大花壇花植え活動」です。

9月中は台風の影響による悪天候が多かったものの、花苗が納品された開催前日の9月30日、そして花植え当日の10月1日は、参加者の花への想いが通じたかのような好天に恵まれ、10月に入りながらも少し汗ばむような陽気の中で無事、花植え活動を行うことができました。

当日は、実行委員長である新井雅博市長の挨拶を皮切りに、22団体、総勢119名のボランティアによる作業で、4種(パンジー、ビオラ、キンギョソウ、ナデシコ)3,200株の花苗はあっという間に植え付けられ、市民大花壇は瞬く間に色とりどりの花々で満たされました。

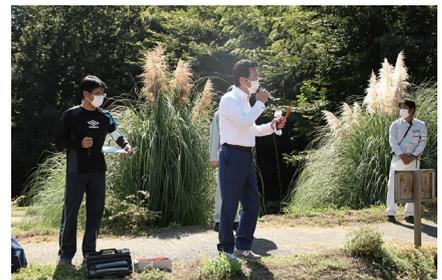
花植えを通じて、普段の業務や活動だけではなかなか触れ合えない人々の間に、自然に会話が生まれ、笑顔が生まれる。この活動そのものが、まさに藤岡市が掲げる事業のテーマに沿ったものとなりました。

また、今回用意した花苗は、藤岡市園芸協会を通じて市内生産者にご用意いただいたものです。そして、市内園芸業者の団体である「藤岡緑化クラブ」に、市民大花壇の事前準備や当日の作業指導を担当していただきました。

このように、市民ボランティアと市内事業者、それぞれの活躍というも、事業を推進していくうえで重要なテーマであると考えています。

実行委員会を始めとした市民ボランティアと市内事業者、多くの力を合わせて植え付けられた花々は、春先までお楽しみいただけますが、特に年内が見頃となります。

花と緑と笑顔あふれるまち「ふじおか」の「ふじの咲く丘 市民大花壇」で咲き誇る花々は、これを読んでくださった多くの皆さまのご来場を「おっ!! まっちい~」しております!



新井雅博市長(実行委員長)の挨拶



ボランティアによる花植え風景



花植え完了後の「市民大花壇」



「ふじの咲く丘」案内図